

英文科目名称：

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
通年	2年	2単位	必修
担当教員			
宮元 預羽 ・ 北村 光子			

講義概要	1年次に習得した生活支援技術の演習を中心に振り返りを行い、基礎的理解を深め、実践力を身につける		
授業計画	1	レクリエーション援助 レクリエーションの意義・目的	
	2	レクリエーション援助 レクリエーションの意義・目的 学習課題 復習：プリントを読む 予習：プリントを読む	
	3	レクリエーション援助 地域文化がレクリエーションに与える影響 学習課題 復習：佐世保市の文化を調べる 予習：佐世保市の文化を調べる	
	4	レクリエーション援助 地域文化探索 学習課題 復習：佐世保市の文化を調べる 予習：佐世保市の文化を調べる	
	5	レクリエーション援助 地域文化探索 学習課題 復習：佐世保市の文化を調べる 予習：佐世保市の文化を調べる	
	6	レクリエーション援助 地域文化とレクリエーションの関わりについて発表 学習課題 復習：調査をまとめる 予習：調査をまとめる	
	7	レクリエーション援助 学生が考案したレクリエーション発表 学習課題 復習：調査から地域伝承の遊び・レクを発表する。	
	8	実習後の振り返り・技術の確認Ⅰ 春実習で体験した生活支援技術を振り返る	
	9	実習後の振り返り・技術の確認Ⅱ 春実習で体験した生活支援技術を振り返る 学習課題 予習：排泄介助の基礎知識、留意点を確認する	
	10	排泄の介護 排泄介護に関する基礎知識、留意点について学ぶ (オムツ交換) 学習課題 復習：排泄に関する基礎知識、留意点について 予習：移動に関する基礎知識、留意点、介助方法について	
	11	移動・排泄の介護 移動介護に関する基礎知識、留意点について振り返りを行う (歩行介助・車椅子介助→トイレ・ポータブルトイレ) 学習課題 復習：移動に関する基礎知識、留意点について 予習：移動に関する基礎知識、留意点、介助方法、について	
	12	移動・排泄の介護 移動介護に関する基礎知識、留意点について振り返りを行う (歩行介助・車椅子介助→トイレ・ポータブルトイレ) 学習課題 復習：移動に関する基礎知識、留意点について 予習：移動に関する基礎知識、留意点、介助方法、について	
	13	移動の介護 移動介助の演習を行う 学習課題 復習：移動に関する基礎知識、留意点、介助方法について 予習：身じたくに関する基礎知識、留意点、介助方法について	
	14	身じたくの介護 身じたく介助の演習を行う 学習課題 復習：身じたくに関する基礎知識、留意点、介助方法について 予習：長期実習に向けて、基礎的な介護方法を確認する	
	15	実習後の振り返り・技術の確認Ⅲ 長期実習で体験した生活支援技術を振り返る	
	16	実習後の振り返り・技術の確認Ⅳ 長期実習で体験した生活支援技術を振り返る	
	17	移動の介護 移動介助の演習を行う	

	<p>学習課題 復習：移動に関する基礎知識、留意点について 予習：移動に関する基礎知識、留意点について</p> <p>18 移動の介護 移動介助の演習を行う 学習課題 復習：移動に関する基礎知識、留意点について 予習：食事に関する基礎知識、留意点について</p> <p>19 障がいに応じた生活支援技術Ⅰ こころ編</p> <p>20 障がいに応じた生活支援技術Ⅱ からだ編</p> <p>21 食事の介護 食事介助についての基礎知識、留意点について振り返りを行う 学習課題 復習：食事に関する基礎知識、留意点について 予習：入浴に関する基礎知識、留意点、介助方法について</p> <p>22 入浴の介護 入浴介護に関する基礎知識、留意点について学ぶ 学習課題 復習：入浴に関する基礎知識、留意点について 予習：障がいに関する基礎知識、留意点、介助方法について</p> <p>23 障がいに応じた生活支援技術Ⅲ こころとからだ編</p> <p>24 事例を通しての総演習① 事例検討を行いながら、根拠ある生活支援技術の実践について考える 学習課題 復習：生活支援技術全般について 予習：生活支援技術全般について</p> <p>25 事例を通しての総演習② 事例検討を行いながら、根拠ある生活支援技術の実践について考える 学習課題 復習：生活支援技術全般について 予習：生活支援技術全般について</p> <p>26 事例を通しての総演習③ 事例検討を行いながら、根拠ある生活支援技術の実践について考える 学習課題 復習：生活支援技術全般について 予習：生活支援技術全般について</p> <p>27 事例を通しての総演習④ 事例検討を行いながら、根拠ある生活支援技術の実践について考える 学習課題 復習：生活支援技術全般について 予習：生活支援技術全般について</p> <p>28 事例を通しての総演習⑤ 事例検討を行いながら、根拠ある生活支援技術の実践について考える 学習課題 復習：生活支援技術全般について 予習：生活支援技術全般について</p> <p>29 事例を通しての総演習⑥ 事例検討を行いながら、根拠ある生活支援技術の実践について考える 学習課題 復習：生活支援技術全般について 予習：生活支援技術全般について</p> <p>30 事例を通しての総演習⑦ 事例検討を行いながら、根拠ある生活支援技術の実践について考える 学習課題 復習：生活支援技術全般について 予習：生活支援技術全般について</p>
授業形態	演習・講義
評価の観点、評価手段・方法、評価比率	<p>①レクリエーション援助技術を習得する</p> <p>②1年次に学んだ、身じたく、移動、食事、排泄に関する生活支援技術を再確認し、理解を深めることができる</p> <p>③介護実習を通して学んだ知識、技術をもとに、利用者の身体状況に応じた介護の根拠を理解する</p> <p>④生活、疾患別、個別性に応じた生活支援技術を身につける</p> <p>⑤グループディスカッションにより、技術の実践力、応用力を身につける</p>
教科書・参考書	<p>テキスト：介護福祉士養成講座編集委員会 新 介護福祉士養成講座6、「生活支援技術Ⅰ」、7「生活支援技術Ⅱ」</p> <p>参考：介護福祉士養成講座編集委員会 新 介護福祉士養成講座8「生活支援技術Ⅲ」中央法規出版</p>
履修条件	
履修上の注意	疲労蓄積、腰痛予防の為に、各自で準備体操、整理運動を行ってください。1年次で習得したボディメカニクスを意識して行動してください。
オフィスアワー	授業時間後や空きコマなど、教室や研究室で質問など受け付けます。
備考・メッセージ	次回の授業範囲を予習し、実技演習を各自で復習してください。